



校訓 『自主 協同 創造』

# 芦中だより

令和8年1月30日第11号

芦屋町立芦屋中学校  
住所：芦屋町中ノ浜 10番 74号  
電話：093-223-0058

《文責：石松 誠》



## 2月 春への助走～春に大きな花を咲かせるために～

3学期が始まり、気がつけばあっという間に2月となります。『一月往ぬる二月逃げる三月去る』と言われるように、この時期は特に毎日の過ぎゆく早さを実感します。そんな慌ただしい日々の中で、ふと心を温めてくれるのが、生徒たちの何気ない姿です。朝の校門で、冷たい風に手をかじかませながらも、「おはようございます」と笑顔であいさつしてくれる芦中生。その姿に、私はいつも元気をもらっています。(手袋をしてない生徒が多いのはなぜなのでしょう?)



【1年2組道德：あいさつについて】

まだまだ寒い日が続きますので、体調には十分気をつけて、毎日を元気に過ごしてほしいと思います。3年生にとっては、進路実現に向けて努力を続け、仲間との思い出を胸に刻みながら、卒業へと歩みを進める大切な時期です。1・2年生にとっても、自分自身の成長を確かめ、次の学年への準備を整える、かけがえのない節目の学期となります。まさに“逃げる二月”をしっかりととらえ、充実した日々を積み重ねてほしいと思っています。4月の新しいスタートを、全員が晴れやかな気持ちで迎えられることを祈っています。



## お弁当の日～自分の一食をプロデュースせよ～



1月20日（火）、1・2年生が「弁当作りを通して食生活への関心を高めるとともに、家族や地域への感謝の気持ちを育み、将来“自立”して食生活を営む力を育成すること」を目標に、『弁当の日』を実施しました。



今回の取組では、生徒たちはそれぞれ自分の力に合わせて思い思いに工夫し、かわいらしいものから食べ応えのあるボリューム満点のものまで、さまざまなお弁当が並びました。改めて、日々の食事の準備をしてくださる保護者の皆さん、そしておいしい給食を作ってくださる給食センターの方々への感謝の気持ちを深める貴重な学びの一日となりました。



## 新入生説明会～芦中ってこんなトコロ！～



1月23日（金）、今春、芦屋中学校に入学する小学6年生とその保護者を対象に、新入生説明会を実施しました。

まず全体会では、中学校での生活のきまりや、小学校との違いについて説明を行いました。



その後、小学校ごとに教室へ移動し、芦屋中の学校行事をまとめた動画を視聴しました。続いて、生徒会役員による「中学校についての質問コーナー」を実施し、勉強、部活動、友達づくりなど、多くの質問が寄せられました。生徒会役員は、一つ一つの質問に丁寧に答え、6年生の不安や疑問を少しでも解消できるよう努めました。最後に、校内の部活動を見学し、中学校生活への期待を高める様子が見られました。



# “遠回り”の理由～胸を熱くした、約20mの寄り道～

3学期のスタートに、私がとても嬉しく、胸が熱くなった出来事を紹介します。

毎朝、グラウンドのネット裏の歩道を通って登校し、中央公民館前の階段から芦中に入る1年生の女子生徒が二人います。その二人は、いつも仲良く並んで歩いてきました。

ある朝のことです。

私は、校門の車の出入りする坂の下で、交通安全の黄色い旗を持ちながら、生徒たちにあいさつをしていました。すると、その二人が、いつもの登校ルートを外れ、わざわざ私のところまでまっすぐ歩いてきたのです。まさに“遠回り”をして。

「どうした？」と声をかけると、

「あいさつをしに来ました！」「おはようございます！」とはっきりした声であいさつをしてくれました。私は驚きと同時に、胸がぐっと熱くなりました。

そして嬉しいことに…

その日以来、二人は毎朝のように、わざわざ近くまで来て、気持ちの良いあいさつを届けてくれています。そんな生徒がこの学校にいることを、私は心から誇りに思います。



## 授業は頑張っているのに、なぜ？～努力を無駄にしないために～

芦屋中学校の生徒たちは、授業中の態度が良く、しっかり前向きに授業へ取り組んでいます。

しかしその一方で、「授業は真剣に受けているのに、テストになると点数につながらない」という声も聞かれます。これは、本人の努力が足りないからだけではありません。

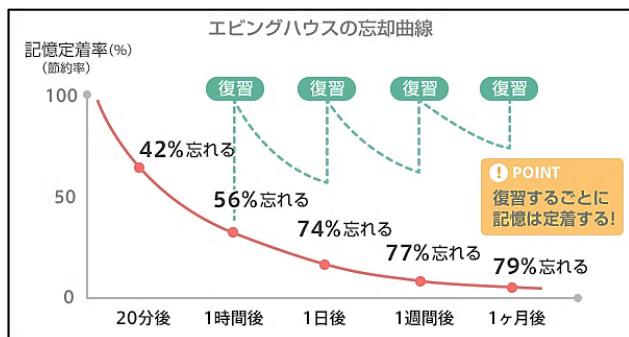


実は、人間の記憶は“驚くほど忘れやすい”のです！

【2年生英語オンライン授業】

右下のグラフは、ドイツの心理学者エビングハウスが示した忘却曲線をもとにしたものです。学んだ内容は、24時間で約70%を忘れてしまいます！

授業で「わかった！」と思っても、そのままにしておくと多くが消えてしまいます。だからこそ、授業態度が良くても、“復習しないと定着しない”のです。



### ◆記憶を定着させる3つのコツ

#### ① 授業当日の復習

短時間でよいので、今日のポイントを見返すだけで記憶の保存率が大幅にアップ。

#### ② 翌日の復習でもう一度“思い出す”

人の記憶は「思い出す」ことで強くなります。

#### ③ 間隔を空けて何度もくり返す（分散学習）

一気に勉強するより効果が高い方法です。

3学期は短く、あっという間に年度末になります。この時期に大切なのは、**今の学年の積み残しきをつくるないことです**。学習面だけではなく、友達との関係、提出物、目標への取り組みなど…。「まあいいか」と後回しにしないことを意識しながら過ごして欲しいと思います。



1日	日		15日	日	
2日	月	あいさつ運動	16日	月	あいさつ運動 質問教室
3日	火	1・2年生実力テスト 読み聞かせ(3年生)	17日	火	質問教室・放課後塾
4日	水		18日	水	学年末考査
5日	木		19日	木	学年末考査
6日	金	命の授業	20日	金	学年末考査 専門委員会
7日	土		21日	土	
8日	日		22日	日	
9日	月		23日	月	天皇誕生日
10日	火	読み聞かせ(2年生)	24日	火	読み聞かせ(1年生) 花植(ボランティア) 古印作成(3年生)
11日	水	建国記念の日	25日	水	古印作成(3年生) 放課後塾
12日	木		26日	木	
13日	金	PTA 給食試食会	27日	金	小中連携あいさつ運動
14日	土		28日	土	

3年生の皆さんへ

受験期間中も、皆さんは一人ではありません。最後の一人がゴールするその瞬間まで、私たちは皆さんを応援し続けます。

